

令和5年度当初予算編成方針のポイント

1 当初予算編成方針

来春には地方選挙が予定されているが、県政の停滞を招くことのないよう、新型コロナウイルス感染症対策や防災・減災対策、子ども・子育て支援をはじめ、先端技術等の活用による地域課題解決など社会情勢の変化にあわせた喫緊の政策課題についてはしっかりと対応

2 行財政改革の推進

安心・活力・発展の大分県づくりを下支えする安定的な行財政基盤の構築は不可欠であり、財政規律を堅持しなければならない。そのため、引き続き職員一人ひとりが常在行革の精神で行財政改革の取組を進めていく必要がある。

【主な要求の枠組み】

区分	要求基準
政策予算	<p>○令和4年度当初予算額の範囲内</p> <p>※事務事業評価結果反映分（C：5割、D：全額）及び事務事業の見直しにおける決算乖離を踏まえた是正額を減算</p> <p>○県政の停滞を招くことのないよう、新型コロナウイルス感染症対策、防災・減災対策、子ども・子育て支援をはじめ、先端技術等の活用による地域課題解決など社会情勢の変化にあわせた喫緊の課題に対応するものについては、新規事業であっても要求可</p> <p>○補助金のうち枠計上分は令和4年度当初予算額の50%の範囲内</p> <p>○貸付金新規融資枠は令和4年度当初予算枠の50%の範囲内</p> <p>※新型コロナウイルス感染症対応事業のうち交付金等を財源とするものは、別途予算編成過程において調整</p>
投資的経費 うち公共事業	<p>○継続事業を中心に令和4年度当初予算額の70%の範囲内</p> <p>※今後の国の防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策の状況を踏まえ、別途予算編成過程において調整</p>
投資的経費 うち一般国庫補助事業・単独事業	<p>○継続事業を中心に令和4年度当初予算額の範囲内</p> <p>枠計上分については令和4年度当初予算の70%の範囲内</p> <p>※防災・減災対策など緊急性の高い事業を優先</p>
部局枠予算	<p>○令和4年度当初予算額の範囲内</p> <p>※地域課題対応枠は別途加算</p>